

薬物乱用防止講話を行いました

(R6.7.18)

令和6年7月18日(木) 全校生徒を対象に、学校薬剤師(わかば薬局六条店)の吉田弥子様を講師にお迎えし、薬物乱用防止講話をオンラインにて実施しました。



(アンケートより)

・薬物を使用する年代が10代から20代に多いことを知り、身近に起きる危険性・可能性を改めて感じた。友達に誘われたら、“仲が悪くなるかもしれない”など色々考えてしまい断わりにくくなりがちだが、自分のためにも周りの人のためにも断る意志をしっかりと持っていたい。

・薬物が合法の国もあるが、危険なものには変わりはないし、日本では違法とされているのだから使用してはいけない。身近なドラッグストアで買える市販薬でも、用法容量を守らなければ心身に悪影響を与えることも知ることができたので気を付けていきたい。

・インターネットにある薬物に関する多くの情報を鵜呑みにせず、今回お話しいただいた薬物の怖さや強い依存性など正しい知識を身につけることで自分や周りの大切な人を守ることにつなげていきたい。